

Japanese Utility Model Registration No.: 3061986 (23 June 1999)

1. A blister pack comprising:

a base for blister-packing a plurality of merchandise being provided with an opening, the merchandise being inserted into the opening at angled position, and

a flume-shaped cover, extending from a side of the base where the opening being provided, the cover being folded to cover a part of the opening.

(19) 日本国特許庁 (J P)

(12) 登録実用新案公報 (U)

(11) 実用新案登録番号

第3061986号

(45) 発行日 平成11年(1999) 9月28日

(24) 登録日 平成11年(1999) 6月23日

(51) Int.Cl.⁸

識別記号

F I

B 6 5 D 75/36

B 6 5 D 75/36

評価書の請求 未請求 請求項の数 1 O L (全 5 頁)

(21) 出願番号 実願平11-1329

(22) 出願日 平成11年(1999) 3月9日

(73) 実用新案権者 592082066

株式会社三邦

大阪府大阪市都島区都島本通 1 丁目16番28号

(72) 考案者 村木 捷也

大阪市都島区都島本通 1 丁目16番28号 株式会社三邦内

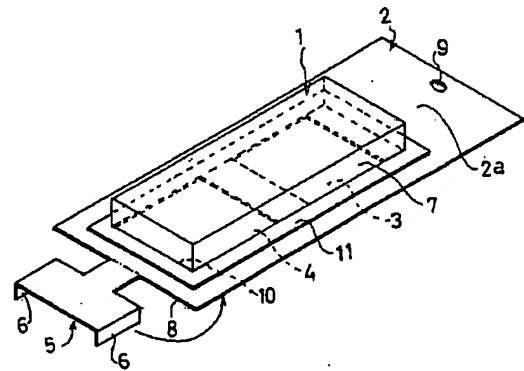
(74) 代理人 弁理士 大島 泰甫 (外 2 名)

(54) 【考案の名称】 ブリスターパック

(57) 【要約】

【課題】 本考案は、商品を後で収納し得るブリスターパックを提供することを目的としたものである。

【解決手段】 本考案は複数の商品をブリスターパックする台紙に商品の 1 個のみが斜め状態で挿入し得る開口部をブリスターパックの下端部に位置する台紙に形成し、更に、該台紙の下端縁より折曲して前記開口部の少なくとも一部を被覆する蓋部を形成したことを特徴とするものである。



1

2

【実用新案登録請求の範囲】

【請求項1】 複数の商品をプリスターバックする台紙に商品の1個のみが斜め状態で挿入し得る開口部をプリスターの下端部側に対応する台紙に形成し、更に、同開口部を形成した側の台紙の下端縁より折曲して前記開口部の少なくとも一部を被覆する断面角張った樋状の蓋部を形成したことを特徴とするプリスターバック。

【図面の簡単な説明】

【図1】 図1は一実施例の斜視図。

【図2】 図2は一実施例の使用状態の分解斜視図。

【図3】 図3は一実施例の使用状態を示す斜視図。

【図4】 図4は商品の収納順序を示す工程図。

【符号の説明】

* 1・・・プリスター

2・・・台紙

3・・・開口部

4・・・開口部

5・・・蓋部

6・・・蓋の側面

7・・・プリスターの側壁

8・・・台紙の下端縁

9・・・孔

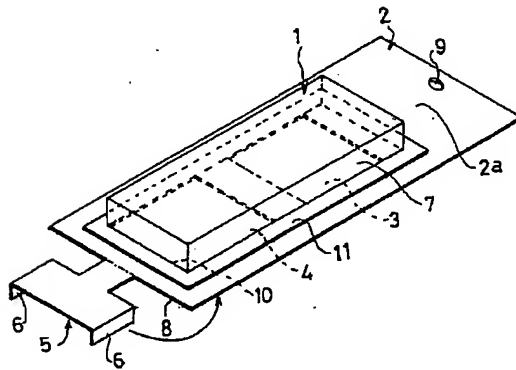
10 10・・・プリスターの下端部

11・・・接合部

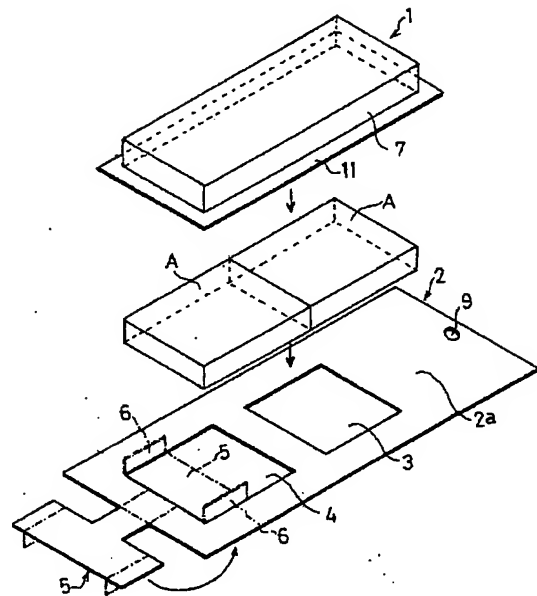
A・・・商品

*

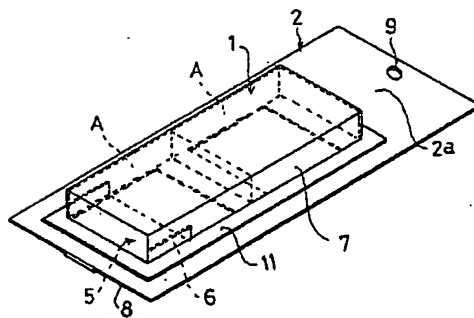
【図1】



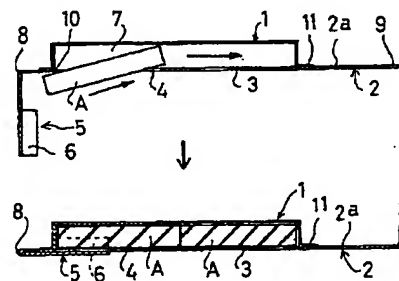
【図2】



【図3】



【図4】



【考案の詳細な説明】

【0001】

【考案の属する技術分野】

本考案は、特に煙草の包装に関するものであるが、小型の商品なら包装可能なプリスターパックに関する。

【0002】

【従来の技術】

従来のプリスターパックは商品がプリスターパックを製造する工場に無ければ製造が出来ないものであった。即ち、商品を透明な合成樹脂製のカバー部と台紙との間に封じ込めるような包装であるから、プリスターパックするための全てのものが揃っていないとできない構成であった。

【0003】

【考案が解決しようとする課題】

本考案は商品の製造工場或いは販売店等においてもプリスターパックが出来る構成のプリスターパックを提供することを目的としたものである。

【0004】

ここでプリスターとは、包装展示のために商品個々の形状に合わせてプラスチックを成形したものをいい、この凹部に商品をはめ込み、予め裁断して接着剤を塗布した台紙に熱接着する方式をプリスターパックという。

【0005】

【課題を解決するための手段】

上記の目的を達成するために、複数の商品をプリスターパックする台紙に商品の1個のみが斜め状態で挿入し得る開口部をプリスターの下端部側に対応する台紙に形成し、更に、同側の該台紙の下端縁より折曲して前記開口部の少なくとも一部を被覆する蓋部を形成したことを特徴とするものである。

【0006】

このような構成であるから、透明な合成樹脂製のプリスターを台紙に接合させた状態でも商品を挿入収納できるので、商品の生産工場や販売店等に於いても商品化できるものであると共に、需要者も商品を容易に取り出すことができる。

【0007】

【考案の実施の形態】

本考案の実施例を図面に基づいて詳細に説明すると、複数の商品A・Aをプリスターパックする台紙2に商品Aの1個のみが斜め状態で挿入し得る開口部4をプリスターの下端部10側に対応する台紙2に形成し、更に、該台紙2の下端縁8より折曲して前記開口部4の少なくとも一部を被覆する断面角張った樋状の蓋部5を形成したことを特徴とするものである。

【0008】

ここで、台紙2には商品Aが落ちない程度の開口部3を他にも設けることは可能で、蓋部5の側壁6・6はプリスター1の長手方向の側面7・7と接し互いに摩擦力で保持し、また、11はプリスター1の接合部を示し、この部分が台紙2と接着しており、更に台紙2の上方縁付近に孔9を設け、該孔9を利用して展示している。

【0009】

本考案は以上のような構成であるから、台紙2に透明の合成樹脂製のプリスター1を接合した状態でも、後から商品Aは挿入することができ、商品Aの製造工場や販売店等でも商品を包装展示して販売ができ、また、需要者は、蓋部5を開閉することによって、商品Aを取り出すことが出来、従来のように台紙から合成樹脂製のプリスターを取り外したり、台紙を破って取り出すというようなことをしなくて済むものである。

【0010】

尚、商品にバーコードが印刷されていて、このバーコードがプリスターパックを扱う場合、影響が出る場合は該部分に対応するプリスターの部分に凹凸の溝状を形成してその影響を防止することもある。

【0011】

また、台紙2の上方の空いた部分2aに、例えば、商品が煙草であれば、ライターや携帯用灰皿等を単独でプリスターパックすることもできる。

【0012】

更に、商品としては煙草のような箱入りの商品が好ましいが、その他の商品例

えば煙草の形態に近いキャラメル等の商品も同様に好ましい形態の商品である。
しかしながら、商品が箱入りでなければならないということはない。

【0013】

【考案の効果】

本考案は以上のような構成であるので、前記のように、商品を入れる場合も、取り出す場合も、極めて容易に且つ、どの様な場所でも、例えば、商品の製造工場や販売所でも、この台紙に透明な合成樹脂製のプリスターを接合したものがあれば作業ができ、更に、需要者にとっても商品を取り出すのが簡単にできるものである。